

# 平成24年度当初予算の概要

西海市

## 予算編成にあたって

現在の地方自治体を取り巻く環境は、急速な円高と長引くデフレの影響や、国においては政権交代及びねじれ国会への対応、並びに先の東日本大震災の復興と福島第一原発の事故対策等により取り組まなければならない課題が山積しており、少子高齢化が進展する社会保障費の問題等、国・地方を併せた厳しい財政状況の中では、今後の見通しを予測することは非常に困難な状況にあります。

本市においても、歳入では法人市民税収入の急激な落ち込みや地方交付税収入の伸び悩み、歳出では社会保障費等、義務的経費の自然増に加え、ごみ処理施設整備事業費が大幅に増額となるなど、非常に厳しい財政運営が見込まれています。

このような中、平成24年度の市政運営のテーマを昨年度に引き続き「地域再生」とし、西海市の「自然・食・歴史文化」を活かしたまちづくりを基本方針としながら、その戦略プランとなる「西海里山イニシアティブ」を初め、「横瀬浦開港450周年記念事業」や「歴史自然を活かしたまちづくり事業」、「里山の自然環境を未来へ残す事業」、「炭鉱遺構等調査事業」など、地域資源を活かした個性あるまちづくりに取り組むことにより、人口減少や不況の影響等で活力の低下が見られる本市の元気を復活・再生させていきたいと考えております。

また、「全事業の見直しを行い、ムダを省く」ことを踏まえ、限られた財源の中、メリハリのある予算とするため、既存事業については事後評価を行い、スクラップ・アンド・ビルドを積極的に推進し、経常経費についても徹底した歳出削減、並びに新たな歳入の確保に取り組む一方、重点施策については市長特別枠予算を確保し、「イノシシ撃退事業」などの継続事業のほか、生活習慣予防のための「市民協働受診率アップ大作戦」、環境負荷の削減を図る「再生可能エネルギー普及推進事業」など、市民の健康や地域の課題解決を図るとともに、交流人口の増加や地域活性化に資する事業を新たに実施することといたしております。

## 平成24年度 当初予算の概要

1 総額			対前年度比
一般会計	191億	5,800万 円	△ 8.2%
特別会計	110億	4,928万 6千円	5.5%
企業会計	4億	6,460万 7千円	△ 6.5%
合 計	306億	7,189万 3千円	△ 3.7%

収益的支出  
資本的支出

前年度当初予算(参考)

一般会計	208億	6,750万 円	
特別会計	104億	7,253万 円	
企業会計	4億	9,685万 2千円	収益的支出 資本的支出
合 計	318億	3,688万 2千円	

## 2 各会計の主な増減内容

○一般会計においては、ごみ処理施設整備事業(8.6億円)、中学校適正配置学校施設改修事業(大崎地区)(1.9億円)、再生可能エネルギー普及推進事業(1.0億円)等の増額があるものの、人件費(3.0億円)、公債費(4.2億円)等義務的経費の減や事業終了に伴う防災行政無線デジタル化整備事業(2.8億円)、汚泥再生処理センター整備事業(12.5億円)、社会資本整備総合交付金事業(1.1億円)、緊急雇用対策事業(1.0億円)の減額、また、市立病院等の民間移譲に伴う医療・福祉複合施設整備補助金(2.6億円)や貸付金(1.0億円)の減額等により、対前年度比8.2%(17.1億円)の減となっています。

○特別会計においては、医療給付費の増加による国民健康保険(事業勘定)特別会計の増(2.2億円)、介護給付費の増加による介護保険(保険事業勘定)特別会計(1.8億円)の増、広域連合への保険料負担金の増額に伴う後期高齢者医療特別会計(0.2億円)の増、地方債償還金の増額による下水道事業特別会計(0.5億円)の増、工業団地整備事業特別会計(0.8億円)の新設に伴う増となっています。

○企業会計においては、施設改良費の減少に伴う工業用水道事業会計(0.4億円)の減となっています。

## ○平成24年度当初予算 会計別内訳

(単位：千円、%)

会 計	年 度	平成24年度 当初予算 ①	平成23年度 当初予算 ②	増減額・伸び率	
				平成24年/平成23年	
				③ ①-②	③/②
一般会計		19,158,000	20,867,500	△1,709,500	△8.2%
国保(事業勘定)特別会計		4,614,084	4,391,156	222,928	5.1%
国保(直診勘定)特別会計		272,943	265,372	7,571	2.9%
後期高齢者医療特別会計		340,627	320,812	19,815	6.2%
簡易水道特別会計		680,962	667,094	13,868	2.1%
下水道特別会計		1,587,244	1,535,086	52,158	3.4%
工業団地整備事業特別会計		77,636	0	77,636	皆増
交通船特別会計		126,683	121,047	5,636	4.7%
介護保険(保険事業勘定)特別会計		3,321,543	3,143,585	177,958	5.7%
介護保険(サービス事業勘定)特別会計		27,564	28,378	△814	△2.9%
合 計		30,207,286	31,340,030	△1,132,744	△3.6%

## ○平成24年度当初予算 企業会計内訳

(単位：千円、%)

会 計	年 度		平成24年度 当初予算 ①	平成23年度 当初予算 ②	増減額・伸び率	
					平成24年/平成23年	
					③ ①-②	③/②
水 道	収 益 的	収 入	210,035	215,338	△5,303	△2.5%
		支 出	209,098	214,986	△5,888	△2.7%
	資 本 的	収 入	85,254	99,717	△14,463	△14.5%
		支 出	172,873	159,071	13,802	8.7%
工 業 用 水	収 益 的	収 入	80,519	80,547	△28	0.0%
		支 出	80,349	80,523	△174	△0.2%
	資 本 的	収 入	3	3	0	0.0%
		支 出	2,287	42,272	△39,985	△94.6%
合 計	収 益 的	収 入	290,554	295,885	△5,331	△1.8%
		支 出	289,447	295,509	△6,062	△2.1%
	資 本 的	収 入	85,257	99,720	△14,463	△14.5%
		支 出	175,160	201,343	△26,183	△13.0%
	計	収 入	375,811	395,605	△19,794	△5.0%
		支 出	464,607	496,852	△32,245	△6.5%

# ○平成24年度当初予算一般会計 (歳入)

## 款別内記

(単位：千円、%)

年度 款別	平成24年度 当初予算		平成23年度 当初予算		増減額・伸び率 平成24年/平成23年	
	①	構成比②	②	構成比	③ ①-②	③/②
1. 市税	3,174,423	16.6%	3,608,281	17.3%	△433,858	△ 12.0%
2. 地方譲与税	235,000	1.2%	222,200	1.1%	12,800	5.8%
3. 利子割交付金	4,000	0.0%	7,000	0.0%	△3,000	△ 42.9%
4. 配当割交付金	800	0.0%	800	0.0%	0	0.0%
5. 株式等譲渡所得割交付金	500	0.0%	600	0.0%	△100	△ 16.7%
6. 地方消費税交付金	260,000	1.4%	260,000	1.2%	0	0.0%
7. ゴルフ場利用税交付金	24,000	0.1%	33,000	0.2%	△9,000	△ 27.3%
8. 自動車取得税交付金	26,000	0.1%	40,000	0.2%	△14,000	△ 35.0%
9. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	56,000	0.3%	60,000	0.3%	△4,000	△ 6.7%
10. 地方特例交付金	23,000	0.1%	36,000	0.2%	△13,000	△ 36.1%
11. 地方交付税	7,800,000	40.7%	7,500,000	35.9%	300,000	4.0%
12. 交通安全対策特別交付金	3,000	0.0%	3,000	0.0%	0	0.0%
13. 分担金及び負担金	228,009	1.2%	201,692	1.0%	26,317	13.0%
14. 使用料及び手数料	392,483	2.0%	396,077	1.9%	△3,594	△ 0.9%
15. 国庫支出金	2,078,515	10.8%	2,192,200	10.5%	△113,685	△ 5.2%
16. 県支出金	1,084,655	5.7%	1,222,656	5.9%	△138,001	△ 11.3%
17. 財産収入	59,970	0.3%	54,438	0.3%	5,532	10.2%
18. 寄附金	1,319	0.0%	1,003	0.0%	316	31.5%
19. 繰入金	323,442	1.7%	728,982	3.5%	△405,540	△ 55.6%
20. 繰越金	200,000	1.0%	200,000	1.0%	0	0.0%
21. 諸収入	199,484	1.0%	402,071	1.9%	△202,587	△ 50.4%
22. 市債	2,983,400	15.6%	3,697,500	17.7%	△714,100	△ 19.3%
合 計	19,158,000	100.0%	20,867,500	100.0%	△1,709,500	△ 8.2%

# (歳出)

年度 款別	平成24年度 当初予算		平成23年度 当初予算		増減額・伸び率 平成24年/平成23年	
	①	構成比②	②	構成比	③ ①-②	③/②
1. 議会費	191,611	1.0%	209,629	1.0%	△18,018	△ 8.6%
2. 総務費	2,196,209	11.5%	2,379,491	11.4%	△183,282	△ 7.7%
3. 民生費	5,529,796	28.9%	5,629,306	27.0%	△99,510	△ 1.8%
4. 衛生費	3,966,365	20.7%	4,585,987	22.0%	△619,622	△ 13.5%
5. 労働費	44,620	0.2%	164,276	0.8%	△119,656	△ 72.8%
6. 農林水産業費	530,339	2.8%	584,036	2.8%	△53,697	△ 9.2%
7. 商工費	286,478	1.5%	252,396	1.2%	34,082	13.5%
8. 土木費	1,033,829	5.4%	1,134,409	5.4%	△100,580	△ 8.9%
9. 消防費	532,928	2.8%	819,956	3.9%	△287,028	△ 35.0%
10. 教育費	1,859,118	9.7%	1,709,927	8.2%	149,191	8.7%
11. 災害復旧費	11,501	0.1%	15,126	0.1%	△3,625	△ 24.0%
12. 公債費	2,894,856	15.1%	3,315,328	15.9%	△420,472	△ 12.7%
13. 諸支出金	60,350	0.3%	57,633	0.3%	2,717	4.7%
14. 予備費	20,000	0.1%	10,000	0.0%	10,000	100.0%
合 計	19,158,000	100.0%	20,867,500	100.0%	△1,709,500	△ 8.2%

# ○平成24年度当初予算一般会計

# 性質別内訳

(単位：千円、%)

年度 款別	平成24年度 当初予算		平成23年度 当初予算		増減額・伸び率	
	①	構成比	②	構成比	平成24年/平成23年 ③ ①-②	③/②
1. 人件費	3,248,234	17.0%	3,543,501	17.0%	△295,267	△8.3%
2. 扶助費	3,203,492	16.7%	3,271,513	15.7%	△68,021	△2.1%
3. 公債費	2,894,856	15.1%	3,315,328	15.9%	△420,472	△12.7%
4. 物件費	2,352,517	12.3%	2,433,336	11.7%	△80,819	△3.3%
5. 維持補修費	100,706	0.5%	70,007	0.3%	30,699	43.9%
6. 補助費等	1,128,101	5.9%	1,206,632	5.8%	△78,531	△6.5%
7. 積立金	22,925	0.1%	51,392	0.2%	△28,467	△55.4%
8. 投資及び出資金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
9. 貸付金	62,397	0.3%	162,652	0.8%	△100,255	△61.6%
10. 繰出金	3,000,589	15.7%	2,790,104	13.4%	210,485	7.5%
11. 前年度繰上充用金	0	0.0%	0	0.0%	0	—
12. 普通建設事業費	3,112,682	16.2%	3,997,909	19.2%	△885,227	△22.1%
(1) 補助事業費	1,961,889	10.2%	1,867,411	8.9%	94,478	5.1%
(2) 単独事業費	997,650	5.2%	1,912,375	9.2%	△914,725	△47.8%
(3) 県営事業負担金	153,143	0.8%	218,123	1.0%	△64,980	△29.8%
13. 災害復旧費	11,501	0.1%	15,126	0.1%	△3,625	△24.0%
(1) 補助事業費	10,501	0.1%	15,126	0.1%	△4,625	△30.6%
(2) 単独事業費	1,000	0.0%	0	0.0%	1,000	皆増
14. その他(予備費)	20,000	0.1%	10,000	0.0%	10,000	100.0%
合 計	19,158,000	100.0%	20,867,500	100.0%	△1,709,500	△8.2%

○消費的経費 (1+2+4+5+6)	10,033,050	52.4%	10,524,989	50.4%	△491,939	△4.7%
○投資的経費 (12+13)	3,124,183	16.3%	4,013,035	19.2%	△888,852	△22.1%
○その他 (3+7+8+9+10+14)	6,000,767	31.3%	6,329,476	30.3%	△328,709	△5.2%
○義務的経費 (1+2+3)	9,346,582	48.8%	10,130,342	48.5%	△783,760	△7.7%

## ○平成24年度基金の状況

(単位:千円)

区 分	平成23年度末 現在高見込	平成24年度末			増 減	備 考
		積立額	取崩し額	年度末現在高見込		
財 政 調 整 基 金	2,107,019	452	88,612	2,018,859	△ 88,160	
減 債 基 金	1,479,599	514	1	1,480,112	513	
合 併 市 町 村 振 興 基 金	2,500,000			2,500,000	0	
地 域 振 興 基 金	2,026,492	904	148,000	1,879,396	△ 147,096	
ふるさと西海応援寄付金基金	18,131	1,002	16,582	2,551	△ 15,580	
過疎地域自立促進基金	117,836	6,129		123,965	6,129	
住民生活に光をそそぐ基金	44,223	12	44,222	13	△ 44,210	
社 会 福 祉 基 金	955,280	11,927	23,855	943,352	△ 11,928	
災 害 弔 慰 金 等 基 金	25,150	7	1,000	24,157	△ 993	
生 活 環 境 整 備 基 金	13,860	4		13,864	4	
ふるさと水と土保全対策基金	98,067			98,067	0	
農 業 振 興 基 金	100,000			100,000	0	定額
漁 業 振 興 基 金	150,000			150,000	0	定額
商 工 観 光 振 興 基 金	50,000			50,000	0	定額
公 共 住 宅 整 備 基 金	19,149	1,971		21,120	1,971	
教 育 振 興 基 金	3,560	3		3,563	3	
奨 学 資 金 貸 付 基 金	31,000			31,000	0	定額
医 業 開 業 資 金 貸 付 基 金	7,500			7,500	0	定額
その他特定目的金計	6,160,248	21,959	233,659	5,948,548	△ 211,700	
小 計	9,746,866	22,925	322,272	9,447,519	△ 299,347	
土 地 開 発 基 金	680,694	146	0	680,840	146	
( 現 金 )	382,040	146		382,186	146	
( 土 地 )	298,654			298,654	0	
合 計	10,427,560	23,071	322,272	10,128,359	△ 299,201	

## ○地方債現在高の状況

(単位:百万円)

	平成22年度末	①	②	②-①
		平成23年度末見込	平成24年度末見込	増 減
地方債現在高	24,723	24,760	25,189	429



# 主要事業一覧表

世界に開かれた  
 聖母の港  
 横瀬浦  
 西海市

7月22日(日)  
 横瀬浦開港450周年 記念式典  
 開催場所:西海市横瀬浦公園

日本初のキリシタン人名、  
 大村純忠が開港した横瀬浦。  
 『日本史』の著者ルイ・フロイスが上陸するも、  
 わずか三年で弾圧により幕を降ろした悲劇の港。

## <西海市総合計画の基本目標>

西海市の将来像である「健康の里さいかい」を実現するために、

「暮らす」…地域資源を活かした住みたくなる里づくり

「働く」…いつまでも働ける元気な産業が息づく里づくり

「学ぶ」…生きがいと未来を創造する教育の里づくり

「安心する」…安心して産み育て、豊かに暮らせる里づくり

を基本目標に施策を展開します。

# 「暮らす」(地域資源を活かした住みたくなる里づくり)

(単位:千円)

	(款・項・目) 事業名	24年度当初	内容	担当課
新規事業	(2・1・6) 生活の足確保事業	3,500	公共交通機関(路線バス)が通っていない地区において乗り合いタクシー等を運行することにより、病院への通院や買い物等、地域住民の方の生活環境の改善を図る。	安全安心課
新規事業	(2・1・9) 地域対策支援事業	22,421	少子高齢化や過疎化が進む中、各地区に「地域対策支援員」を配置し、地元では対応できない地域住民共有施設の保全維持や景観整備等を図る。(臨時職員:2名×5地区=10名)	財務課・各総合支所
市長特別枠	(2・1・6) 再生可能エネルギー普及推進事業	5,957	西海市の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入・普及及びそれを活用した地域活性化を図る計画を策定するとともに、誘致を図る。	政策企画課
市長特別枠	(4・1・4) 再生可能エネルギー普及推進事業	100,000	平成23年度長崎県環境実践モデル都市として西海市が選定されたことを契機に、取り組みの一つとして、再生エネルギーの普及・誘致を推進する。 市において率先した取り組みとして、公共施設への太陽光発電やLED照明などの導入を行い、環境負荷削減を図る。	環境政策課
市長特別枠	(4・1・4) 里山の自然環境を未来へ残す事業	6,256	里山イニシアティブが目指す自然、歴史、食の地域資源を生かした“地域再生”に向け「見える行政」を進めるとともに、市民参加型の事業推進を図る。	環境政策課
新規事業	(4・1・4) 西海市住宅用太陽光発電普及促進事業	3,000	地球温暖化防止に寄与するため、西海市内の個人住宅に太陽光発電設備を設置する市民に対し、補助金を交付することにより、家庭における太陽光発電の普及を促進し、温室効果ガスの排出抑制を図る。	環境政策課
	(4・2・2) ごみ処理施設整備事業	1,378,980	可燃ごみの焼却処理を2ヶ所の施設で行っているが、これらの施設は耐用年数の期限が近づいているほか、維持管理費用の面からも非効率となっている。 これらの課題に対応するため、新たな施設への集約を進める。本年度は、ごみ処理施設の設計・施工・運営を行う業者を決定し、施設の設計等を行う。	環境政策課
	(4・2・2) リサイクル推進施設整備事業	13,239	不燃ごみや資源物等について、各クリーンセンターにおいて処理を行っているが、施設の老朽化や、市内各地に点在することによる施設維持費の増加など、多くの課題がある。 これらの課題を解消するため、市内全域を対象とした施設への集約を進める。 本年度は、施設の整備に必要な測量、調査及び設計等を行う。	環境政策課
	(4・2・3) し尿等中継施設整備事業	118,641	収集の効率化を図ることにより、市民が負担するし尿汲み取り料及び浄化槽清掃料の料金水準を抑制することを目的とし、効率的な運搬を可能とする中継施設を市内3箇所建設する。 また、既存のし尿処理場を併せて解体する。	環境政策課
	(8・2・3) 市道道路改良事業	127,824	既存市道の拡幅やカーブ改修等の改良工事を行う。 改良:5路線	建設課
	(8・3・3) 急傾斜地崩壊対策事業	82,900	急傾斜地の崩壊対策工事を行い、自然災害から市民の生命と財産を守る。 県補助市営事業:3地区 県営事業地元負担金:4地区	建設課
	(8・4・2) 港湾施設等整備事業	96,818	港湾及び海岸施設の改修により、船舶の航行の安全性の向上を図るとともに、背後地の市民の生命と財産を守る。 (背後地埋立工事:1件、地元負担金:8港、12事業)	建設課

# 「働く」(いつまでも働ける元気な産業が息づく里づくり)

(単位:千円)

(款・項・目) 事業名	24年度当初	内 容	担 当 課
(2・1・6) オランダ村広場開放事業	5,600	オランダ村が再生中であることの認知度を高め、人の流れを定着させるための「オランダ村催事」への補助及びオランダ村一般公開、オランダ村ファンクラブ運営業務を委託して実施する。	まちづくり推進課
(2・1・6) 100人雇用創出プロジェクト	12,825	雇用創出に向けた企業誘致活動や(財)長崎県産業振興財団への職員派遣、企業立地奨励のための助成の実施。	まちづくり推進課
新規事業 (6・1・3) 輝くながさき園芸産地振興計画推進事業	6,242	透水性被覆資材の導入を行い、ブランド率を高めることにより、農業所得向上並びに農業経営の安定化を図る。	農林課
市長特別枠 (6・1・3) イノシシ撃退事業	5,598	農作物の食害や農地等の掘り起こし等だけでなく市街地までも出没して市民生活に大きな被害を与えている。捕獲対策を強化するため、熟練した捕獲隊(非常勤職員)を設置し、被害調査やわな等による捕獲事業を行う。	農林課
(6・1・3) 有害鳥獣被害対策事業等	57,695	イノシシ等による農作物の被害を最小限にとどめるため、捕獲業務や進入防止対策事業を実施する。 【捕獲業務】西海市有害鳥獣捕獲の会及び西海市猟友会に委託し、捕獲(駆除)を実施する。また、捕獲を確認した個体には報奨金を支給すると共に、免許取得に対しても一部助成を行い、イノシシ等の捕獲を奨励する。箱わな製作の助成も行う。 【進入防止対策】進入防止策として、ワイヤーメッシュ柵や電気柵の設置補助を行う。また、野鳥からの被害を防止するため、電子防鳥器の購入補助を行う。	農林課
(6・3・2) アワビ放流パイロット事業	2,520	大島地区のアワビ漁獲量を回復させるため、アワビの種苗放流を行う。	水産課
(6・3・2) 漁村の人づくり事業	850	市内漁協及び漁業者団体が実施する新漁法の導入や、新魚種の養殖、視察研修事業を支援する。	水産課
(6・3・2) 21世紀の漁業担い手確保推進事業	7,625	漁業就業希望者に対する漁業技術習得研修期間中における生活費等の助成及び、研修受入れ漁家に対し研修に必要な経費の助成を行う。	水産課
市長特別枠 (6・3・2) 魚食伝道師育成事業	1,922	市内高校生に魚食の大切さ、市内水産物のすばらしさを教え、魚食文化の普及・継承を図る。	水産課
市長特別枠 (7・1・3) 横瀬開港450周年記念事業	17,200	日本最初のキリタン大名となった大村純忠が開港した横瀬浦が開港450周年を迎えるのを記念し、駐日ポルトガル大使、長崎県知事等を迎え式典を行う他、当時、横瀬浦の教会にあったとされる神奈川県神奈川県の澤田美術記念館所蔵の「鐘」等を展示する歴史企画展等、年間を通して各種イベントを実施する。これを機に横瀬浦が歴史的に重要な地であったことを市内外に積極的にPRするとともに、歴史を生かしたまちづくりの足がかりとし、更なる観光振興につなげる。	商工観光課
市長特別枠 (7・1・3) さるくまち西海事業	4,653	歴史や文化など地域の特性を活かしたウォーキングコースを設定し、観光客等が自由にウォーキングや散策を楽しめるよう、マップ作成や案内板、休憩スペース等を整備し、交流人口の拡大、地域経済の活性化を図る。	商工観光課
(7・1・3) 西海大鍋まつり開催事業	10,000	西海市のブランド価値を高め、西海市の知名度を向上するイベントとして、西海市特産の食材を使用した大鍋料理を創作し、特産品のPRとともに、交流人口の拡大を図る。	商工観光課

# 「学ぶ」(生きがいと未来を創造する教育の里づくり)

(単位:千円)

(款・項・目) 事業名	24年度当初	内 容	担 当 課
(2・1・6) 地域資源調査保存事業	10,006	市内の自然や文化等の地域資源を調査し、画像や動画などのデジタルデータとして保存することにより、後世に承継し、地域づくりに活用する。	政策企画課
(2・1・6) 宮崎県西都市交流事業	1,135	「天正遣欧少年使節ゆかりの地」を縁に本市と類似点の多い西都市と姉妹都市提携を結び、物産・スポーツ交流、小学生・市民団体・産業団体との交流など、九州の西部と東部という地理的条件により、活発な交流を図る。	まちづくり推進課
(5・1・2) 読書活動推進事業(緊急雇用創出事業)	17,530	・小学校における読書環境や言語活動の整備及び子どもたちの読書活動の支援を行うための人材配置を行う。 ・小学校における図書室環境の整備、言語活動を推進するための学習や掲示活動の支援、図書発注や受入れの補助、子どもたちの読書活動の推進の補助(読み聞かせ活動の補助等)、蔵書の整理、図書データの整理及び事務補助を行う。	学校教育課
(5・1・2) 学校ICT化事業(緊急雇用創出事業)	1,987	・新たな教育理念や市民のニーズを取り入れ、児童生徒の情報活用能力の育成、各教科等の目標を達成するための効果的なICT機器の活用、教員と子どもとの向き合う時間の確保等により、西海市の学校教育の質の向上を実現するため、教育の情報化に関する行動計画として「西海市学校ICT化計画」を策定した。そこで、学校におけるICT機器のトラブルやネットワークの障害対応といった、ICT環境面での技術支援とともに、ICTを活用した授業への相談や支援について、常時対応できる人材を配置し、平成24年度から実施する本計画を円滑に推進する。	学校教育課
市長特別枠 (10・1・2) 「美しい日本語」推進事業	5,000	・三か年に亘り、「言語環境の充実」、「言語力の育成」、「読書活動の推進」、「美しい日本語による心の交流」の四事業を柱に実施する。 ・花鳥風月に富んだ環境と温かで郷土愛に満ちた人々を生かして、日本語に対する感性を磨き、言語生活を充実させることで、子どもたちの生活に潤いを与え、心を豊かにしていく。この言葉の力を通して、よりよく活力のある西海市を作り上げていくことを目的として、教師、保護者及び一般市民を対象とした講演会や研究校への委託を行う。	学校教育課
(10・2・3) 学校施設耐震改修事業 (松島小学校)	14,599	松島小学校の屋内運動場棟について、耐震性(Is値0.7以上)を確保するため、平成20年度に実施した耐震二次診断の結果に基づき、平成23年度に補強設計及び関連改修部分の実設計を行い、平成24年度に国の学校施設環境改善交付金を財源の一部として工事を実施する。 【耐震指標】Is値: 0.57(屋体)【総事業費】16,522千円(H23) 1,923千円(H24)14,599千円	教育総務課
(10・3・3) 中学校適正配置学校施設改修工事(西海地区)	145,775	西海地区の2中学校(西海北中学校、西海南中学校)の統合統合後の屋外運動場等施設整備を目的とする。統合後の屋外運動場となる西海北中学校屋外運動場について、平成23年度で実施設計業務のその成果に基づき平成24年度に国の「学校施設環境改善交付金」を財源の一部として改修工事を行う。	教育総務課
(10・3・3) 中学校適正配置学校施設改修工事(大崎地区)	207,449	大崎地区の中学校の適正規模化を図るため大島中学校と崎戸中学校の統合を行い、併せて県立大崎高等学校との中高一貫教育を実現するため、大崎高等学校の既存校舎の改修と同校の敷地内に不足する教室を補うための新校舎を建設する。 既存の中学校施設解体については、今後、跡地利用の検討を行い決定する。	教育総務課
市長特別枠 (10・5・3) 炭鉱遺構等調査事業	2,787	西彼杵郡の大島、崎戸から高島、端島にいたる島々と付近の海底は、石炭層を含む地層を有し、「西彼炭田」と呼ばれている。「西彼炭田」は炭層の厚さと炭質の良さで知られ、松島は昭和初期まで、大島と崎戸は昭和40年代まで採掘が行われた。この地域には今もなおいくつかの炭鉱時代の遺構があり、崩壊や風化が進展している。西海市における炭鉱関連遺構の残存状況、希少性、耐久性、炭鉱関連文献等の概要調査を実施し、今後の保存、活用等の基礎資料となる報告書を作成する。	社会教育課

# 「学ぶ」(生きがいと未来を創造する教育の里づくり)

(単位:千円)

	(款・項・目) 事業名	24年度当初	内容	担当課
市長特別枠	(10・5・3) 歴史・自然を活かしたまちづくり推進事業	5,995	西海市に存在する歴史・自然遺産を周知するための解説冊子等の作成、文化財の周知のための説明板および標柱の設置、少子高齢化により、今後担い手の減少が懸念される有形民俗文化財を含めた民俗芸能・民謡などの記録保存と公開、自然・歴史に関する講座など、市民の文化財保護意識の高揚と交流人口の増大に資する事業を包括的に実施する。	社会教育課
市長特別枠	(10・5・5) 博物館再生事業	5,529	西海市にある西海・崎戸・大瀬戸歴史民俗資料館の3館は、合併前の旧町において建設されたこともあり、展示は旧町の範囲の内容にとどまっている。さらに、これらの施設の老朽化に伴う、不良個所が多発し、本市の自然や歴史を物語る資料の保存・管理拠点として不安を有する状況である。本市の資料館のあり方に関する検討を行い、その結果に基づき、適切な運営体制、施設の整備を行う。	社会教育課
新規事業	(10・6・2) 大島若人の森総合運動公園 改修事業	24,879	内野グラウンドの土壌が流失し敷石が露出するなど危険な状態であるため内野舗装工事を行う。	スポーツ振興課

# 「行政運営の進め方」(市民協働の里づくり、健全で効率的な行財政運営等)

(単位:千円)

	(款・項・目) 事業名	24年度当初	内容	担当課
市長特別枠	(2・1・1) 職員力向上研修事業	1,829	市職員の資質向上を図るため、自治大学校に職員を入校させ、政策形成や行政管理能力を総合的に養成する。また、平成22年度から実施している県外視察研修も市単独事業として継続し、企画立案能力等の向上を図る。	総務課
	(2・1・6) 集まれ「さいかい力」! 元気なまちづくり促進事業	7,726	地域活性化のため集落支援員5名を配置又、活力あるまちづくりに取組む団体の事業に対し助成を行なう。	まちづくり推進課

# 「安心する」(安心して産み育て、豊かに暮らせる里づくり)

(単位:千円)

(款・項・目) 事業名	24年度当初	内容	担当課
(3・1・1) 交通費助成事業	12,748	要介護、要支援及び遠隔地の高齢者並びに障害者等の方々を対象として、タクシー、バス等の利用券を交付し、交通費の一部を助成する。高齢者、障害者等の日常生活及び社会活動の利便を図り、福祉の向上と生活の安定を図る。	福祉課
新規事業 (3・1・2) 療育支援体制整備事業 (児童発達支援)	2,250	児童発達支援事業所(児童デイサービス事業所)の西海市内での設置を図り、障がい児童(発達障害児等)が身近なところで療育支援が受けられるようにするための施設の改修設計を実施する。また、その施設が整備されるまでの間、体制整備の一環として、交通費助成や「療育を考える会」への運営費補助等を実施し、対象者の負担軽減を図る。	福祉課
市長特別枠 (3・1・3) 島民が安心して老後を暮らせる島づくり	403	「島民が安心して老後を暮らせる島づくり」実現のため、介護サービスの確保が困難な離島(江島・平島)において、在宅にて高齢の家族を介護する者の支援及び介護に従事する人材の育成を図るため、ホームヘルパー2級の資格取得にかかる費用を助成する。	長寿介護課
(3・1・3) わいわいサロン事業	3,384	高齢者一人ひとりが生きがいを持ち健康で安らかな生活ができる地域社会づくりのため、地域にある公民館、社会福祉施設等を活用した交流事業や生きがい活動等を行う団体へ活動費の助成を行う。	長寿介護課
(3・2・1) 特別保育事業	113,244	仕事等の社会的活動と子育て等の家庭生活との両立を容易にする等、安心して子育てができるような環境整備を推進するため、延長保育、病後児保育、地域子育て支援拠点事業、休日保育事業、障害児保育事業等を実施する保育所に助成を行う。	福祉課
(3・2・2)、(10・4・1) さいかい子育てあんしん 応援事業	23,855	少子化や子育て支援の一環として、子育て家庭の経済的負担を軽減するため、同じ世帯から2人以上の就学前の児童が保育所、幼稚園、認定こども園等に入所している場合に、保育所に入所している2人目以降の児童の保育料を無料として次代を担う子どもや子育て家庭を総合的に支援する。	福祉課
新規事業 (3・2・4) 社会福祉施設整備補助	8,576	社会福祉施設の整備を行う社会福祉法人に対し補助金を交付する。 私立保育所の増築 1施設 放課後児童クラブの移築 1施設	福祉課
(4・1・1) 自殺対策推進事業	231	自殺者の予防対策を推進するため、中学生への自殺予防教育、一般市民向けの講演会を行う。	健康づくり課
(4・1・2) 子宮頸がん等ワクチン接種 緊急促進事業	20,865	将来の子宮頸がんの発症を予防するため、中学1年から高1女子を対象に子宮頸がん予防ワクチンの接種を実施する。また、子育て支援策の一環として致死率の高い細菌性髄膜炎から子どもを守るため小児用肺炎球菌ワクチン及びヒブワクチンの接種を実施する。	健康づくり課
市長特別枠 (4・1・3) がん検診受診率向上事業	1,182	がんによる早世予防のため、今年度新たにがん検診対象者となる40歳の市民に対して、検診の重要性、検診体制の周知を個別通知で行う。また、胃がん検診の無料受診券を送付する。40歳から64歳までの人を対象に、4年間がん検診未受診者に対して、がん検診受診状況調査と受診勧奨を行う。	健康づくり課
市長特別枠 (4・1・3) 特定健診受診率アップ大作戦	5,548	特定健診の義務化により、平成24年度以降の健診受診率等参酌標準未達成保険者には財政負担を伴うペナルティが課される。特定健診の受診率アップを地域ぐるみで取り組むことにより市民全体の健康づくりへの意識を高め、ペナルティ回避とあわせて生活習慣病予防と改善の推進により将来的な医療費の削減を目指す。	医療保険課
(9・1・3) 小型動力ポンプ付積載車 等購入事業	38,639	経年劣化した小型動力ポンプ付積載車及び可搬型小型動力ポンプを更新することにより、迅速な消火活動が行える体制整備を図る。	安全安心課